

## 会 議 録

会議名	平成21年度 第5回 丸亀市行政評価委員会
開催日時	平成21年8月31日(月) 午後2:00～午後2:50
開催場所	丸亀市役所 別館3階第3会議室
出席者	<p>(出席委員)</p> <p style="text-align: center;">岡 千枝          田中 豊          三宅 耕三          石原 茂</p> <p style="text-align: center;">河田 博之      長尾 正美      溝淵 由美子</p> <p>(欠席委員)</p> <p style="text-align: center;">柴田 潤子</p> <p>(説明のために出席した者)</p> <p style="text-align: center;">企画課長    大喜多 章親</p> <p style="text-align: center;">企画課行政改革推進室長 矢野 律</p> <p style="text-align: center;">企画課副課長 小山 隆史      企画課主査 村山 智彦</p>
議 題	<p>1. 平成21年度行政評価(外部評価)報告書(案)について</p> <p>2. その他</p>
傍聴者	なし
発言者	議事の概要及び発言の要旨
議事の進行及び発言の要旨	<p>・企画課長(議事までの進行)</p> <p>失礼いたします。只今から丸亀市行政評価委員会を開会いたします。本日はお忙しい所ご出席いただきましてありがとうございます。議事に入ります前に資料の確認をいたしたいと思います。</p> <p>【資料】平成21年度丸亀市行政評価(外部評価)報告書(案)</p> <p>【追加資料】施策・事務事業に関する意見・提言等(施策番号29～31)</p> <p>「平成21年度 第4回 丸亀市行政評価委員会 会議録」</p> <p>なお平成21年度丸亀市行政評価(外部評価)報告書(案)につきましては、事前にご案内してありますとおり、本日協議が整いましたら報告書にして市長に提出できればと考えておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、議事の進行については田中委員長にお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。</p>
田中委員長	<p>それでは只今から会議を進めさせていただきます。本日の議事は次第にありますように「(1)平成21年度行政評価(外部評価)報告書(案)について」、「(2)その他」です。</p> <p>前回の会議では報告書の素案を事務局より示してもらい、全体的な構成と表記内容についてご協議いただきました。また、会議以降、個別にも色々と言文等を調整して、今回はこれらの協議内容を踏まえて報告書(案)という形で整理してありま</p>

	<p>すので、最終的な内容について事務局より説明をお願いします。</p>
企画課副課長	<p>《【資料】平成21年度丸亀市行政評価（外部評価）報告書（案）》に基づき説明》</p>
委員長	<p>ありがとうございました。この報告書の内容の確認については今回が最後になるうかと思いますが、何かご意見等ございましたらお願いします。</p>
石原委員	<p>行政に関わる人の考えは分かりませんが、「前向きに検討されたい。」とか「反映してほしい。」という言葉は慣れきっている言葉で、こちらの意見が伝わりにくいのではないのでしょうか。</p>
企画課副課長	<p>皆さんから行政外部からの視点でご意見をいただいて、それを報告書として提出していただく訳ですが、我々意見を受け取る側としては、そういった言葉の語尾よりも、具体的な内容の方が説得力があります。恐らく報告書ですからこういった語尾になっているのだと思いますが、それはそれで十分に意図は伝わるものと考えております。</p>
石原委員	<p>今、事務局が言われたようにきちんと真意が伝わってくれば問題ないと思います。</p>
委員長	<p>「反映させる」という言葉は、要綱の中に確かこのような表現があったと思いますが、確認をお願いします。</p> <p>他に何かありませんか。</p>
三宅委員	<p>我々の委員会というのは意見を述べる機関であって、何かを決定する機関ではありません。ですから報告書の文書としてはこれで問題ないと思います。どう受け取るかは相手の問題です。この委員会の役割を認識すれば大体このような文章に落ち着くと思います。</p>
企画課長	<p>先程の「反映させる」という言葉に関してですが、行政評価実施要綱第12条（評価結果の反映）で、「市長は、評価結果を踏まえて、当該評価結果に係る施策又は事務事業の見直しを行い、翌年度以降の予算及び施策等の実施に反映させるよう努めるものとする。」という条文がございます。</p>
委員長	<p>我々委員会としては、今、三宅委員が言われたような使命を帯びているということでしょうか。</p>
企画課長	<p>そうです。行政評価ですので有効にできているかどうかというのを評価していた</p>

	<p>だくということになるかと思えます。語尾については色々あるかと思えます。</p>
<p>委員長</p>	<p>我々委員会としての評価を下し、言うべき意見を言って、それを踏まえて市当局において考えてもらって、どうするかという仕組みだと思えます。</p>
<p>河田委員</p>	<p>先程、三宅委員より受け取る側の問題だという意見がありましたが、私はそれがまさに問題だと思えます。市長が「委員会で評価した内容を受けて、施策等の実施に反映させるよう努める。」とありますが、それが成されていないから前年の評価と変わりなく、今回の委員会でも持ち越された案件がかなりあります。それでこの委員会の後で市長にこの報告書を提出するということですが、その後「各担当部署がどう取り組むか」あるいは「市長が各担当部署に対してどのような指示を出しているのか」というのを見ていくのがこの委員会の本来の役割だと思えます。</p> <p>また、167もの事務事業の評価に対してこの委員会の人数が果たして適正かどうかというのも問題です。私は今の2倍くらいの人数が必要ではないだろうかと思えます。石原委員から「分野が広範囲に渡っているので、得意分野もあれば不得意な分野もある。」というご意見も度々ありましたので、もう少し大人数でもよいのではないかと思います。</p> <p>委員会の在り方についても、合併当初から委員会の構成について「公募委員を増やすべきである。」という意見は各委員会・審議会でも度々出されていたのに、いまだに全然改まっていません。市の方もそういった点で、「検討する。」ということでは終わらせるのではなく、本当に見直しをしていただきたいという気持ちはあります。</p>
<p>委員長</p>	<p>委員会の在り方については、次の委員会に引き継ぐということで、事務局にも再度考えていただくという形になるかと思えます。</p>
<p>河田委員</p>	<p>この問題はこの委員会だけの問題ではなくて、全ての委員会に当てはまる問題です。ただこの委員会に関しては、こういった委員会を設けていただいたということと、構成も8名の内4名が公募委員であることを考えると、前向きに取り組んでいたという気がします。しかし、取り扱う事案の件数からすると、この人数では少ない気がします。</p>
<p>委員長</p>	<p>それでは、語尾についてどういたしましょうか。直しても構いませんが、昨年だと別の日に改めて私と副委員長が市長にお会いして報告書を渡しましたが、今回は、この後皆さんと一緒に行くことができます。今日は市長も30分程時間が取れるということですので、それほどおかしくないということでしたら報告書はこのままにしておいて、市長と直接にお話しをし、説明する時間を確保する方を優先すべきだとも思うのですが。</p>

長尾委員	一応、報告書はこのまま提出して、口頭で説明すればいいと思います。
委員長	他に何かありませんか。 《意見なし》
委員長	それでは、事務局の方からこれからの段取り等について説明願います。
企画課副課長	<p>今回、事前に「平成21年度 第4回 丸亀市行政評価委員会 会議録」を配布しておりますので、確認していただきたいと思います。それと「平成21年度丸亀市行政評価（外部評価）報告書（案）」については、今日、確認していただきましたので、最終的に「平成21年度丸亀市行政評価（外部評価）報告書」として、今日の会議録と併せて皆さんの所にお送りしたいと思っています。会議録の内容につきましては、9月10日までにご連絡いただけましたら修正したいと思います。確認が済みましたらホームページに掲載したいと思います。</p> <p>それでこの後、市長の方に報告していただくようになりますので、先程の意見等を市長におっしゃっていただきたらと思います。</p>
委員長	それでは、議事については以上で終了とし、今から市長へ報告書を提出したいと思います。昨年は私と副委員長の二人で提出しましたが、今回は時間の取れる方は是非一緒をお願いできればと思います。